

庄内総合高校教育基本計画策定委員会
第1回教育計画班、施設設備班 報告

1 日 時 教育計画班 平成30年7月10日(火) 15:00~17:00
施設設備班 平成30年7月12日(木) 15:00~17:30

2 場 所 庄内総合高校 応接室

3 出席者

(1) 教育計画班

- ・庄内総合高校 高橋校長、難波教頭、小松原教諭、榊原教諭、井本教諭
- ・鶴岡南高校(通信制) 砂田教頭 ・鶴岡工業高校(定時制) 森教頭 ・改革室 丹野
- ・欠席 庄内町教委 押切係長

(2) 施設設備班

- ・庄内総合高校 高橋校長、尾形事務長、難波教頭、本間教諭、水口主任実習教諭
- ・鶴岡南高校(通信制) 菅原教諭 ・鶴岡工業高校(定時制) 森教頭
- ・改革室 丹野 ・欠席 総務課 廣谷施設企画主査

4 内 容

(1) 二つの班共通

- 新しい庄内総合高校のイメージを改めて共有した。
- 「学校視察 まとめ」に示された今後の大まかな方向性について共通理解が図られた。
- 協議事項について提案通り了承された。

(2) 教育計画班

- 鶴岡工業(定時制)の閉課程後、何年度まで(何年間)在籍できるのか、閉課程の年度が定まり次第早めに生徒に方針を示す必要がある。

(3) 施設設備班

- 新校舎についての概要を共有した。(総床面積3,000 m²を上限とする、教室面積は総床面積の約65%を目安とする等)
- 班会としては産振棟を通信棟にすることを前提で今後の検討を進めることとなった。

庄内総合高校教育基本計画策定委員会
第2回教育計画班、施設設備班 報告

1 日 時 教育計画班 平成30年7月24日(火) 13:00~15:25
施設設備班 平成30年7月24日(火) 15:35~17:40

2 場 所 庄内総合高校 応接室

3 出席者

(1) 教育計画班

- ・庄内総合高校 難波教頭、小松原教諭、榊原教諭、井本教諭
- ・鶴岡南高校(通信制) 砂田教頭 ・鶴岡工業高校(定時制) 森教頭 ・改革室 丹野
- ・欠席 庄内町教委 押切係長

(2) 施設設備班

- ・庄内総合高校 尾形事務長、難波教頭、本間教諭、水口主任実習教諭
- ・鶴岡南高校(通信制) 菅原教諭 ・鶴岡工業高校(定時制) 森教頭
- ・改革室 丹野 ・総務課 廣谷施設企画主査

4 内 容

(1) 二つの班共通

- ①酒田西高校定時制の視察報告
- ②HR少人数クラスは不可であることを確認

(2) 教育計画班

- ①「育てる生徒像」に、現在の庄内総合の「目指す生徒像」が十分に反映されているといえないので、変更案を次回まで作成する。
- ②酒田西高定時制との差別化を図る方向で学校づくりを進める。(以下③④とも関連)
- ③庄内総合定時制では4年間での卒業(4修)を基本としながらも自由選択群を設けたり定通併修等での単位認定を行ったりするなど、3年間で卒業できる(3修)の仕組みを積極的に作っていく。
全日制の3~6校時(10:50~15:15)の4コマを基本とし、7、8校時のぶら下がり(自由選択群)や、SHR後の20分間の学習の単位認定などを検討していく。
- ④庄内総合では、就労を単位認定しない方向。
- ⑤全日制と定時制職員は互いの課程の授業を持ち合うことを原則とする。
- ⑥通信制職員も含めた3課程教員間の授業の持ち合いは必要に応じて行うことにする。
- ⑦全日制と定時制は、学校行事、部活動、生徒会活動などの一部において合同で行う。(今後整理していく)。通信制生徒の交流の在り方や社会性涵養の手立ては今後検討していく。

(3) 施設設備班

- ①新校舎をプール跡地に建設する方向で進める。
- ②現在の特別教室棟の教室のうち、以下は、不要か代替可能である。
 - ・視聴覚・LL室、及び準備室 →不要
 - ・物理実験室、及び準備室 →不要
 - ・書道室 →多目的室等で代替（水場、収納場所を整備）
 - ・家庭科総合実習室→被服実習室で代替
（・製図室→不要との意見もあるが継続検討）
- ③学校側から以下の点が要望・確認事項として出されたので、施設（廣谷主査）で持ち帰り検討してもらい、学校に回答する。
 - ・渡り廊下（管理棟－体育館、管理棟－新校舎）を高架にできるか。
 - ・東側（余目第3小学校）側から通信棟（現産振棟）に新たな進入経路をグラウンド内に整備できるか。
 - ・新校舎の教室にエアコンはどの程度入るのか。
 - ・現在の産振棟の西側に部室が4棟あるが、もし撤去・移築が必要になった場合、これは今回の整備計画に含まれるか。
 - ・当初あった昇降口が失われ現在は体育館入口を（全日制）昇降口に代用しているが、今回の整備で全日制的昇降口も新たにつくれるか。
- ④通信制が保健室を共用する場合、どこに置くのが適切か。共用しない場合、専用の保健室を整備できるのかについて検討を継続していく。

庄内総合高校教育基本計画策定委員会
第3回教育計画班、施設設備班 報告

- 1 日 時 教育計画班 平成30年8月22日(水) 9:30~12:30
施設設備班 平成30年8月20日(月) 13:00~16:15
- 2 場 所 庄内総合高校 応接室
- 3 出席者
 - (1) 教育計画班
 - ・庄内総合高校 難波教頭、小松原教諭、榊原教諭、井本教諭
 - ・鶴岡南高校(通信制) 砂田教頭 ・鶴岡工業高校(定時制) 森教頭 ・庄内町教委 押切係長
 - ・改革室 丹野
 - (2) 施設設備班
 - ・庄内総合高校 尾形事務長、難波教頭、本間教諭、水口主任実習教諭
 - ・鶴岡南高校(通信制) 菅原教諭 ・改革室 丹野 ・総務課 廣谷施設企画主査
- 4 内 容
 - (1) 教育計画班
 - ①「基本理念、目指す学校像、育てる生徒像、教育目標」について共通理解が得られた。
 - ②「3課程の目標、教育課程編成の基本方針、教育課程」について共通理解が得られた。
 - ③定時制で計画している「20分の短い時間を活用して行う指導」については、班会での議論が深まっていないので、今回の教育課程の原案への記載を見送る。
 - (2) 施設設備班
 - ①新校舎の教室面積を約2100㎡とする案が出されたが、これをもとに教育庁学校施設担当で図面に落としてみる。その上で、予算作成の資料とする。
 - ②全日制定時制生徒昇降口の設置が実現できるよう引き続き検討していく。設置できた場合、現在昇降口として代用している体育館入口の活用も検討する必要がある。
 - ③管理棟と新校舎への渡り廊下を高架にすることは予算上不可能である。教育庁学校施設では平屋の渡り廊下を1本想定しているが、2本通せるか引き続き検討していく
 - ④産振棟の通信棟への改修は、原案通り進めていくが今後の精査が必要。産振棟3階の準備室に基幹サーバーがあり、移設の可否を判断した上で準備室の活用の仕方を検討していく。
 - ⑤通信制生徒昇降口兼職員玄関を、通信棟(現産振棟)からの渡り廊下と、管理棟から体育館への渡り廊下が交差する箇所に新設する予定である。
 - ⑥工業実習室を通信制専用の多目的室(小ホール)として改修するとの案について共通理解が得られたが、鶴岡南通信制で必要性について再度検討してもらうことになった。
 - ⑦駐車場については、特別教室棟の跡地を利用するなどして10台以上増やし、開校時には62台以上確保できる見通しである。